

# 支援の手だてリスト一覧

◎アセスメントシートの結果、標準得点が40以下の児童生徒には支援の必要があると考えられます。その支援の手だてを一覧にしています。項目をクリックすれば、さらに詳しい具体例にリンクしています。

	① ことばを見つけよう 語を視覚的なまとまりとして素早く認識できる力	② 書き写そう 文章を見て書き写す力	③ 見た数を答えよう 見た内容を少しの間記憶しておく力	④ 説明を聞いて答えよう 聞いた内容を理解し記憶しておいて、必要とされる情報を取り出す力	⑤ 何の絵でしょう (絵に描かれた)場の状況を理解する力	⑥ 形を写そう 図形を見て、その構成を理解し、書き写す力	⑦ ひらがなを見つけよう 注意を継続し、提示された視覚的な情報の中から、必要とされる情報を選択する力	⑧ 聞いた数を答えよう 聞いた内容を少しの間記憶しておく力
予想される児童生徒の姿(例)	○音読が難しく、拾い読みになることがある ○初めて出てきた語や、普段あまり使わない語などを読み間違えることがある ○文中の文字や語句・行を抜かしたり、繰り返し読みだす ○教科書や資料等から素早く情報を読み取ることが難しい ○一定のスピードで文字列を読みながら、意味を理解することが難しい	○板書をノートに転記する際に時間がかかったり、正確にできなかったりする ○読みにくい字を書くことがある ○句読点が抜けたり、正しく打ったりできないことがある ○字をとてども丁寧に書くために時間がかかる ○手先をコントロールすることが苦手である	○板書をノートに転記する際に、黒板を何度も見るので、時間がかかったり、正確にできなかったりする ○様々な標示やシンボルなどを見て覚えて行動したり、作業したりすることが苦手である ○簡単な計算を暗算することが苦手である ○答えを得るのに、いくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい	○複雑な音声情報の理解が難しい ○「知った」を「行った」などと聞き間違えることがある ○話し合う活動の際に、流れが理解できず、ついていけないことがある ○言われたことが聞き取れないことがある	○注目すべき写真資料、地図などの視覚情報に着目できず、自分の興味のある部分を見ることがある ○他の児童生徒は興味を持たない物に興味を持つことがある ○ある行動や考えに強くこだわることもある ○話し合いの場面で、友達とコミュニケーションが上手にできないことがある	○字がまっすぐ書けなかったり、マス目の中に上手に収めたりすることが苦手である ○文字自体のバランスがとりづらい ○字の形や大きさを整えるのが苦手である ○独特の筆順で書いたり、漢字の細かい部分を書き間違えたりする ○図形の構成を理解するのが苦手である ○学年相応の図形を描くことが難しい ○図画工作や美術などで構図をとることが苦手である	○文章を読む際、細かいところまで注意を払うことが苦手である ○不注意な間違いをすることがある ○課題や遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい ○集中が持続できず、仕事を最後までやり遂げられないことがある ○学習課題や活動に必要な物をなくしてしまうことがある ○早合点や飛躍した考えをすることがある	○簡単な指示や説明、発問などの音声情報の記憶が難しい ○特に、集団場面や長い説明等の際に、聞き逃すことがある ○話し合う活動の際に、聞いたことが記憶できず、ついていけないことがある ○自分にとって意味の分からない言葉や説明は、覚えることが難しい
1 目標・ねらい学習の評価	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする	1) 活動が分かりやすい目標にする 2) 児童生徒に分かるように提示する 3) 授業の振り返りをする
2 授業の構成	4) 読む時間を十分に取る	4) 文字を書くときは言語化して書かせる 5) 空書を行う 6) 書くときの手がかりを用意する	4) 問題の意味を分かりやすく説明する	4) 学習の流れを明示し見通しを持たせる 5) 理解できているかを確認する 6) 話のポイントを整理し確認する	4) 学習の流れを明示し見通しを持たせる 5) 授業の流れをパターン化する	4) 文字を書くときは言語化して書かせる 5) 問題の意味を分かりやすく説明する 6) 考える時間を十分に確保する	4) 学習の流れを明示し見通しを持たせる 5) 導入に興味を持たせる工夫をする 6) 授業を短いユニットに分ける 7) 動と静を組み合わせる	4) 問題の意味を分かりやすく説明する 5) 学習の流れを明示し見通しを持たせる 6) 理解できているかを確認する
3 学習のルール	5) 分からないときのルールを決める 6) 読むときの約束を決める	7) 分からないときのルールを決める 8) 書くときの姿勢や筆記用具の使い方を教える	5) 分からないときのルールを決める	7) 分からないときのルールを決める 8) 静かに話を聞く姿勢を取らせる	6) 分からないときのルールを決める 7) 話すとき、聞くときのルールを明確にする 8) 最小限のルールから提示する	7) 分からないときのルールを決める 8) 話すとき、聞くときのルールを明確にする 9) 授業の準備を意識させる 10) 活動の始めと終わりをはっきり示す	8) 分からないときのルールを決める 9) 話すとき、聞くときのルールを明確にする 10) 授業の準備を意識させる 11) 活動の始めと終わりをはっきり示す	7) 分からないときのルールを決める 8) 静かに話を聞く姿勢を取らせる
4 指示の出し方	7) 児童生徒にあわせてさせないように、最後まで読ませる 8) 読ませる量を調整する	9) 活動の手順を分かりやすく示す	6) 活動の手順を分かりやすく示す	9) 注目させてから指示する 10) 短い言葉で簡潔に指示する	9) 短い言葉で簡潔に指示する 10) 大切な指示は文字で示す 11) 一斉指示の後、個別にも指示する	8) 活動の手順を分かりやすく示す	12) 注目させてから指示する 13) 短い言葉で簡潔に指示する 14) 大切な指示は文字で示す 15) 指示が理解できているかを確認する 16) 活動の途中でもこまめに声をかける	9) 注目させてから指示する 10) 短い言葉で簡潔に指示する 11) 大切な指示は文字で示す 12) 指示が聞いているかを確認する
5 教材・教具	9) 理解を補助する絵等を使う 10) 読みを補助する教材教具等を利用する 11) 文字の大きさや字体等を工夫する	10) 扱いやすい道具を使わせる 11) 書字の負担を軽減するための配慮をする	7) 読みを補助する教材教具等を利用する 8) 文字の大きさや字体等を工夫する 9) 視覚的な手がかりを使う	11) 視覚的な手がかりを使う 12) 具体物や絵を使い説明する 13) ICT機器を活用する 14) ワークシート等を活用する	12) 視覚的な手がかりを使う 13) 活動時間を具体的に示す	9) 文字の大きさや字体等を工夫する 10) 扱いやすい道具を使わせる 11) 書字の負担を軽減するための配慮をする 12) 視覚的な手がかりを使う	17) 活動時間を具体的に示す 18) 忘れ物に配慮する	13) 視覚的な手がかりを使う 14) 具体物や絵を使い説明する 15) ICT機器を活用する
6 板書の工夫 ノート指導	12) 字の大きさ、余白に配慮する 13) 枠で囲む等読みやすい工夫をする 14) マス目黒板を活用する 15) 板書の書式を工夫する 16) 短い文章で書く	12) 字の大きさ、余白に配慮する 13) マス目黒板を活用する 14) 枠で囲む等読みやすい工夫をする 15) 板書の書式を工夫する 16) 書かせる量を調整する 17) ノートの使い方を指導する 18) 書く時間を十分に確保する	10) 枠で囲む等読みやすい工夫をする 11) 板書の書式を工夫する 12) 書かせる量を調整する 13) ノートの使い方を指導する 14) 書く時間を十分に確保する 15) 大切な箇所を分かりやすくする	15) 話を聞くとき、書くときは時間を分ける 16) 聞き誤りやすい言葉は板書する 17) メモを取らせる	14) 板書の書式を工夫する 15) 大切な箇所を分かりやすくする	13) 字の大きさ、余白に配慮する 14) マス目黒板を活用する 15) 枠で囲む等読みやすい工夫をする 16) 板書の書式を工夫する 17) 書かせる量を調整する 18) ノートの使い方を指導する 19) 書く時間を十分に確保する 20) 大切な箇所を分かりやすくする	19) 板書の書式を工夫する 20) ノートの使い方を指導する	16) 大切な箇所を分かりやすくする 17) 話を聞くとき、書くときは時間を分ける 18) 聞き誤りやすい言葉は板書する
7 プrintの工夫	17) プリント類の文字の大きさ、余白に配慮する 18) 読んで理解する時間を確保する	19) プリント類の文字の大きさ、余白に配慮する 20) 読んで理解する時間を確保する 21) 解答欄を書きやすいように工夫する 22) 問題量を調整する	16) プリント類の文字の大きさ、余白に配慮する 17) 解答欄を書きやすいように工夫する 18) 問題量を調整する		16) テストのやり方を説明する	21) プリント類の文字の大きさ、余白に配慮する 22) 解答欄を書きやすいように工夫する 23) 問題量を調整する 24) 計算用の用紙を用意する	21) プリント類の文字の大きさ、余白に配慮する 22) 解答欄を書きやすいように工夫する 23) 問題量を調整する	
8 学習環境	19) ペア、グループを活用する 20) 静かな環境をつくる	23) 座席を配慮する	19) 座席を配慮する	18) 静かな環境をつくる 19) 座席を配慮する 20) グループ編成に配慮する	17) 静かな環境をつくる 18) 座席を配慮する 19) グループ編成に配慮する	25) 座席を配慮する	24) 静かな環境をつくる 25) 座席を配慮する	19) 静かな環境をつくる 20) 座席を配慮する 21) グループ編成に配慮する